令和７年５月１５日

DX技術を活用した災害対応の取り組みが ジャパン・レジリエンス・アワード「グランプリ賞」を受賞しました。

1. 概　　要

大雨による浸水被害が発生した場合、迅速な災害対応や地域への情報発信を行うため、浸水の状況を、速やかに把握することが求められています。

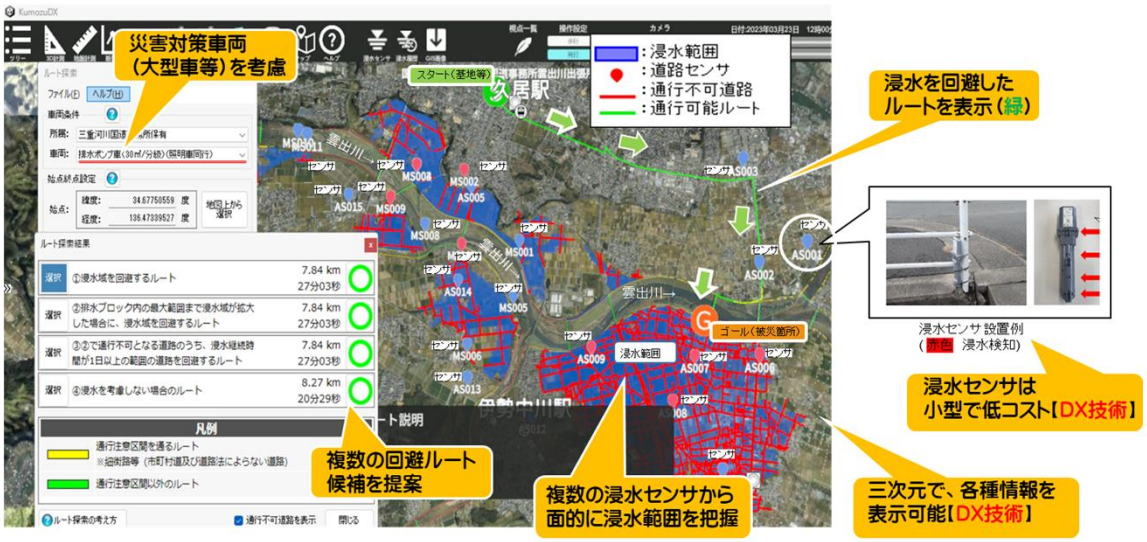
三重河川国道事務所では、雲出川流域の災害を想定し、小型で低コストの浸水センサを活用したリアルタイムに浸水状況を把握するシステムを構築しました。

また、本システムを活用し、浸水状況から通行可能道路を即時に三次元の地図に表示するシステムを構築しました。

これらの機能はDX技術を活用しており、小型で低コストの浸水センサの活用や、DXマネジメントシステムと称した三次元で各種の情報を表示することが可能なシステムを活用しています。

本取り組みは災害対応の迅速化・効率化につながり、国土強靭化に資する取り組みとして評価され、ジャパン レジリエンス・アワード2025「グランプリ賞※」を受賞しました。

（参考URL:https://www.resilience-jp.biz/）　※システムを開発した株式会社オリエンタルコンサルタンツとの共同受賞



DXマネジメントシステム（一例：浸水被害発生時のアクセスルート候補表示機能）

2. 解　　禁　指定無し

3. 配 布 先　三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ

4. 問合せ先　国土交通省三重河川国道事務所

副所長　　原 幹彦 （ はら みきひこ ）
流域治水課長　　岩田 孝治 （ いわた　こうじ ）
TEL　059-229-2216　（流域治水課　直通）
FAX　059-229-2257